



GRANIFRIGOR® Grain Cooler & Grain Cooling System

穀物冷却装置 **グラニフリガー®**



www.silo.jp

ばら穀物冷却装置によるサイロ冷却のメリット

1. 発熱を抑えて品質維持

冷風がサイロ・ビン内の穀物一粒一粒に均一に当たり、短時間でむら無く冷却する事ができます。
穀物を効率よく低温化し、発熱ダメージを最小限に抑えて品質と鮮度を維持します。

2. 結露防止

サイロ内を最適な温度と湿度に保つため、サイロ内部の結露が無くなります。
ブリッジや固着の予防策としても有効です。

3. ローテーションが不要

結露対策や穀温を低下させるためのサイロ換えローテーションが不要になります。

4. 害虫・カビ・異臭対策

安心安全、人間にも地球環境にも優しいゼロエミッション型の品質管理が可能です。

5. 穀物水分の均一化が可能

水分が高い穀物や水分が不揃いな穀物を入荷した場合、
サイロ内で穀物水分を約1.0%程度低下(乾燥)させたり、水分を均一化させる事ができます。

6. 呼吸損失・重量低下の抑制

冷やすことで穀物の呼吸を抑え、穀物が痩せる作用(呼吸損失)を最小限に抑えます。

7. 多様な貯蔵形態に対応

サイロ、ビン、平倉庫(床置き)など様々な貯蔵形態に対応して低温化する事ができます。
常温倉庫を冷却すれば低温・準低温化することも可能です。

8. 低ランニングコスト

グラニフリガーは直接冷却方式のため、間接冷却方式の低温倉庫よりも短時間で冷え、
冷えたら運転を停める事ができます。
冷却完了後の再冷却はほとんど不要で電気代の節約に大きく貢献します。
(大豆の場合：電気代¥100/ト以下)



SANEI 株式会社サンエー